

弔詞

英霊の皆様、新年明けましておめでとございます。

私達はピースリング・グアム・ジャパンと申します。

グアム・テニアン両島から無言の帰国をされました1,200柱の英霊と未だ両島に眠る英霊の遺族とそのゆかりの深い方々です。そして昨年五月、グアム島に英霊の皆様を偉勳する慰霊記念碑を建立しました心温かい同士の集まりであります。

英霊の皆様方は太平洋の防波堤とならんと国家の安泰と家族と恋人の安寧を念じつつ、圧倒的な不利の中、必死で応戦をし、勇敢にも敵に突撃され、無念の玉砕をされました。ここに新たためまして謹んでその勇気と武勳・犠牲的精神に心から深く尊敬と感謝を申し上げます。

今後とも我々は皆様方の無念を想い、不戦の誓いと先の戦争を絶対風化させることなく後世に語り伝えていく覚悟と所存であります。

あの敗戦からの奇跡的な復興は、皆様方の尊い犠牲とご加護によるものでした。今、日本は政治、経済、そして日本人の心も病み、未曾有の難局に直面しております。日本の復活へ英霊の皆様方の御慈悲を今一度浴びることができまますように祈りを捧げます。

最後になりますが、先般ここ千鳥が淵戦没者墓苑奉仕会理事長・馬野猛彦様と未来永劫永代供養（会員）の御約束をさせて頂きました。英霊の皆様方どうか心安らかにお眠り下さい。ご冥福を心よりお祈り申し上げます。

平成二十一年一月二十五日

ピースリング・グアム・ジャパン 代表 松本平太郎